U.S.Indicators

米国　自動車需要に支えられ高い水準に上昇（10月ＮＹ連銀製造業景気指数）

：2017年10月17日（火）

～販売増加と在庫復元で目先ＮＹ連銀管轄地区の製造業は好調維持～

第一生命経済研究所　経済調査部
桂畑 誠治
03-5221-5001

ＮＹ連銀製造業景気指数の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間
16/10	▲ 5.50	▲ 3.10	2.8	▲ 4.70	▲ 12.30	▲ 11.30	▲ 10.40	22.6	4.7	▲ 10.40
16/11	2.2	4.0	8.6	▲ 10.90	▲ 23.60	▲ 5.50	▲ 12.70	15.5	2.7	▲ 10.90
16/12	7.6	10.4	8.6	▲ 12.20	▲ 13.90	▲ 7.80	▲ 10.40	22.6	3.5	▲ 7.00
17/01	6.5	3.1	7.3	▲ 1.70	2.5	▲ 2.50	▲ 1.70	36.1	17.6	▲ 4.20
17/02	18.7	13.5	18.2	2.0	3.1	7.1	8.2	37.8	19.4	4.1
17/03	16.4	21.3	11.3	8.8	▲ 2.70	10.6	14.2	31.0	8.8	15.0
17/04	5.2	7.0	13.7	13.9	3.6	16.1	12.4	32.8	12.4	8.8
17/05	▲ 1.00	▲ 4.40	10.6	11.9	▲ 0.70	6.7	▲ 3.70	20.9	4.5	7.5
17/06	19.8	18.1	22.3	7.7	7.7	5.4	4.6	20.0	10.8	8.5
17/07	9.8	13.3	10.5	3.9	2.4	4.7	▲ 4.70	21.3	11.0	0.0
17/08	25.2	20.6	12.4	6.2	▲ 3.10	5.4	▲ 4.70	31.0	6.2	10.9
17/09	24.4	24.9	16.2	10.6	6.5	14.6	8.9	35.8	13.8	5.7
17/10	30.2	18.0	27.5	15.6	▲ 7.80	3.1	2.3	27.3	7.0	0.0

ＮＹ連銀製造業景気指数（６ヵ月先予測）の推移

	総合	新規受注	出荷	雇用	在庫	入荷遅延	受注残	仕入価格	販売価格	週平均就業時間	設備投資
16/10	35.3	38.0	35.5	9.4	▲ 0.90	▲ 3.80	11.3	35.8	30.2	4.7	13.2
16/11	31.1	31.3	26.9	10.9	▲ 10.00	1.8	6.4	39.1	20.9	10.0	12.7
16/12	49.7	46.3	41.0	23.5	8.7	5.2	14.8	42.6	22.6	12.2	21.7
17/01	49.7	39.8	43.4	27.7	5.9	7.6	18.5	50.4	27.7	19.3	25.2
17/02	41.7	43.8	41.7	28.6	4.1	4.1	14.3	38.8	25.5	19.4	22.4
17/03	37.4	33.9	35.5	14.2	5.3	3.5	8.0	41.6	19.5	11.5	23.9
17/04	39.9	31.0	29.2	19.7	13.9	7.3	14.6	37.2	25.5	17.5	27.7
17/05	39.3	33.2	37.8	17.2	14.2	3.0	5.2	38.1	22.4	5.2	13.4
17/06	41.7	42.2	35.0	12.3	▲ 3.10	▲ 4.60	▲ 4.60	33.1	13.8	▲ 5.40	20.8
17/07	34.9	33.4	33.9	11.8	2.4	▲ 8.70	▲ 4.70	30.7	15.7	▲ 4.70	15.0
17/08	45.2	41.3	42.7	9.3	0.8	▲ 3.10	4.7	33.3	21.7	▲ 3.10	11.6
17/09	39.3	43.7	37.0	13.8	8.9	1.6	0.8	42.3	18.7	4.1	24.4
17/10	44.8	44.8	43.4	17.2	9.4	▲ 0.80	6.3	41.4	25.0	4.7	21.9

10月のＮＹ地区の製造業景気指数はプラス幅を拡大

17年10月のＮＹ連銀製造業景気指数（ＮＹ連銀管轄地区の製造業の動向を示す）は30.2と市場予想の20.4への低下に反して、前月から5.8ポイント上昇し、14年９月以来の高い水準となった。在庫がマイナスに転じたものの、出荷、雇用が大幅に上昇したほか、新規受注も高い水準を維持した。

同地区の製造業は、自動車産業の影響を受け易い傾向があることから、大型ハリケーン「ハービー」、「イルマ」による災害からの復旧・復興需要で、自動車などの出荷が勢いを強めたと考えられる。その影響で在庫が減少したうえ、新規受注が高い水準を維持しており、生産活動の活発化を示唆している。

また、６ヵ月先予測をみると、新規受注、出荷、雇用が上昇する形で景気指数（６ヶ月先予測、総合）は高い水準を維持している。このことは、販売増加、在庫復元の動きによって、景況感の高止まりが当面続くことを示しており、製造業の好調が持続すると見込まれる。

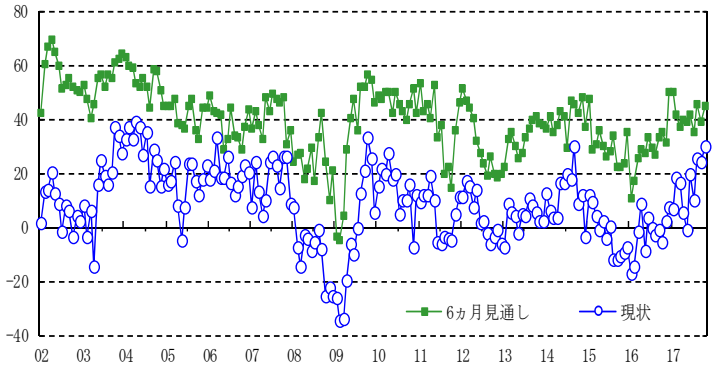
設備投資計画は前月からは低下したが、高い水準を維持しており、設備投資の増加ペースが加速する可能性が高い。

なお、今回の結果から全米の動向を示す10月のＩＳＭ製造業景気指数を見通すと、９

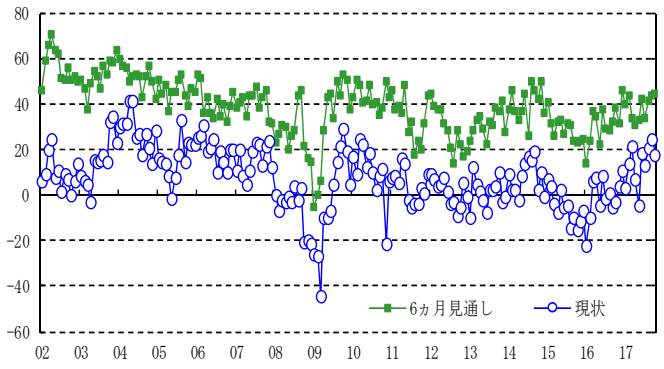
本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

月の60.8からさらに上昇するとみられ、製造業の好調さを示す水準で推移すると予想される。

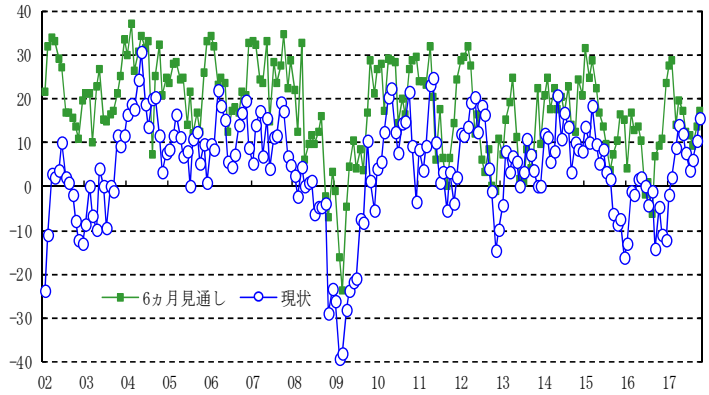
ＮＹ連銀製造業景気指数の推移



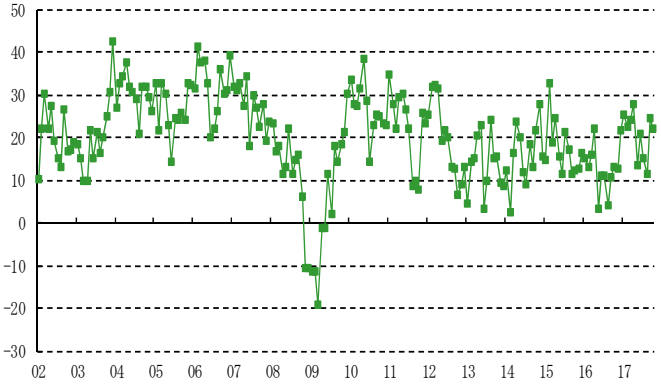
新規受注（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



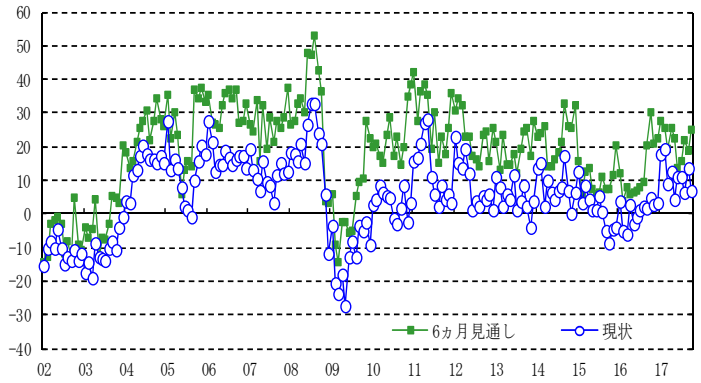
雇用指数（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



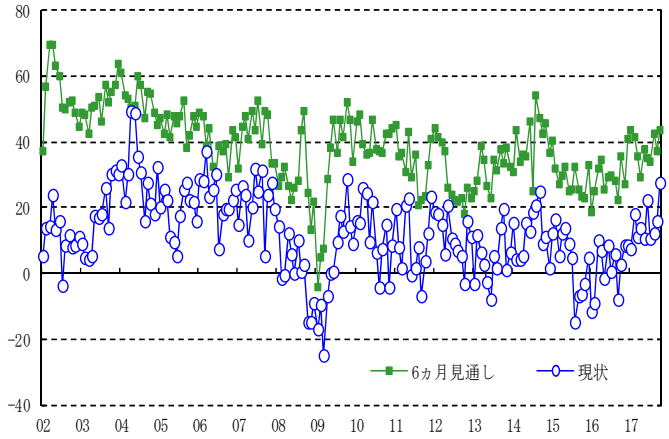
設備投資計画（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



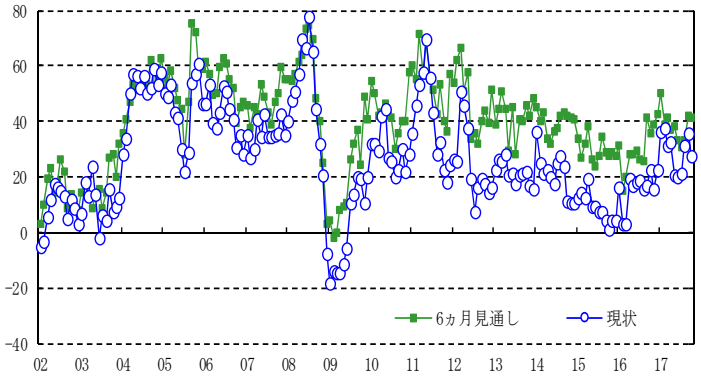
販売価格（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



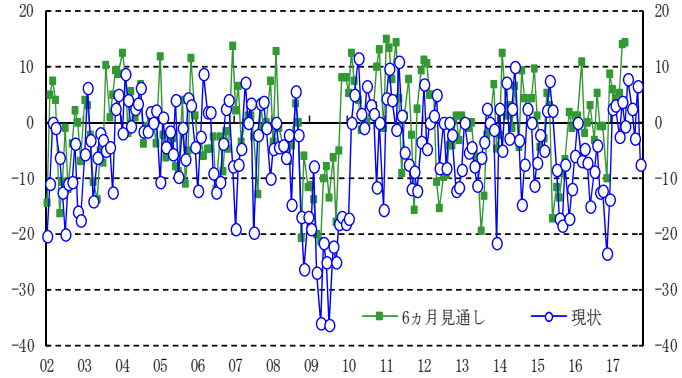
出荷（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



仕入価格（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



在庫（ＮＹ連銀製造業景気指数）の推移



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見通しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。